

2018 年 途上人 KITANO 夏山第 22 回例会

「乗鞍岳：お花畑散策と 3000m からのご来光を望む旅」 報告

世話人：兼田吉治(26 期)、梅谷 武(26 期)、小河原京子(26 期)

快晴に恵まれた 2018 年 7 月 26 日午前 7 時 30 分。大阪駅桜橋口に集合した 10 名は元気よく出発。バス旅行は今回も「ジェイ・オー四條岨」大亀さん(26 期)のお世話になりました。阪神高速～名神～を經由して JR 米原駅で京都組 4 人(仁張さんご夫妻、梅原さん、高橋さん) および遠路輪島から駆けつけて頂いた宇羅さんと合流。世話人兼田の連絡メールのミスにより 1 時間のロス発生(“!!”)。11 時出発。参加者は下記写真に写っている 16 名。全員が揃ったところで各位の近況報告が始まり 2 日間の夏山第 22 回例会がスタートしました。以下参加して頂いた猪之良さん、梅原さん、仁張さん、桑名さん、宇羅さんの感想文により例会を報告します。



2018年7月26日～27日 途上人KITANO 乗鞍岳夏山登山例会
後列左から 斎藤さん、仁張さん(ご主人)、後藤さん、小河原さん、丸野さん、中西さん、梅谷さん
前列左から 高橋さん、仁張さん、宇羅さん、兼田、梅原さん、桑名さん、小池さん、大亀さん、猪之良さん

くっきり好天の乗鞍登山 ～感動のご来光で元気満杯～

いのら 登

いよいよ待ちに待った乗鞍岳登山がやってきた。この猛暑。「山の上も猛暑か」と気にしつつ、7 月 26 日朝、大阪駅西口広場へ。今回 1 期下の後藤和代さんが初参加。総勢 16 名だ。暑さは覚悟。台風 12 号が関東に近づいているが、山の天気はまず心配ないようで、バスに乗り込んだ。

名神高速で米原駅へ。仁張・宇羅グループと合流して全員そろい踏み。もうバスの中は小宴会の様相だ。宇羅さん差入れのミニトマトやきゅうりをほほばり、近況報告、参加出来ない人の様子など情報交換だ。アウトドア男の桑名さんも腰痛を押しての参加。どうも不調とか？歩き過ぎかも知れないねえ。

交通事情で昼食が遅れ、おなじみの赤飯でその分をカバー。((注) 猪之良さんは毎例会に早朝 4 時起きで赤飯を作って持参して下さいます。今回もご馳走にな



りました。(世話人付記)

飛騨白鳥での昼食は即席ラーメン製造の店。生ビールとしゃぶしゃぶ肉料理で満腹になったが、車外の暑さにはさすがに参るねえ。バス内からアルプスの山並みを楽しみ、そうこうしているうちに宿舎の白雲荘へ到着だ。道中雲一つなく、くっきり晴天なので気分もよい。

山小屋の宿舎のため、夕食も質素だ。缶ビールと野菜中心のメニューだが、栄養バランスがよく出来ている。寝室は天井の低い二段式。ここでアクシデントが。持参した懐中電灯がしばらく点灯後、消える。あれ、電池切れか？困ったぞ。(これ、後で調べたら、器具そのものが故障なのだ。)とにかく、あす朝の出発に備え、身支度して就寝だ。

27日、午前3時に起床。気温11度。4時、乗鞍・富士見岳(2817m)めざして出発だ。お天気は上々。明けの金星も輝いている。山道は中くらいの岩が多い。暗いため、ヘッドランプ装着の中西さんに「寄り添い」、とにかく「下を向いてあるこう」の一念で、登る。登る。今回、クマよけの鈴も携行。「幸せの鈴」と念じて、疲れを和らげてくれる効果もあり、一步、一步ご来光地点へめざした。

眼下に広々とした雲海。雲の上に乗っている気分であれも感じられない。東方向ぱっと明るい。4時48分。感動のご来光だ。梅谷さんの般若経。「うわ〜見事。最高だあ〜」の歓声。全員で記念撮影。



午前4時48分ご来光



ご来光を望む皆様(富士見岳)

しばらく感動の気分浸った後、宇羅さんは午後に重要会議があるのとことで皆と別れて下山開始。梅谷、小池、丸野、梅原さんの健脚4人組は最高峰剣ヶ峰(3026m)に登ることになり山頂で見送る。残る10人は感動に浸りながらゆっくりと下山開始。少し下った富士見岳分岐コル(2770m)で朝食。周辺の岩場にはコマクサやコウメバチソウが美しく咲いている。なだらかな下り道を散策しながら下山。ライチョウの親子連れやら、「お〜。あそこに熊や!」と見ると、不消ヶ池^{さえず}の対岸の山肌^{さへ}に熊の姿を確認。ゆっくりと歩いている。眼前の不消ヶ池には残雪が残り冰山を思わせる青白い影を水中に落としていた。見るもの全てが美しい。

鶴ヶ池の展望台まで降り、お花畑を散策。木道伝いにクロユリを探すも時期が少し過ぎていて残念。チングルマも花期が過ぎて一面の薄桃色の綿



対峰山麓に現れた熊



コマクサ



コウメバチソウとイワギキョウ



チングルマの綿毛

毛になっていた。朝露に濡れたチングルマの綿毛も美しい。

一旦白雲荘へ戻り、剣ヶ峰登山組と合流して、バスで“ひらゆの森”温泉へ。12種の露天風呂に浸かった後、飛騨牛ステーキと生ビールの昼食だ。さっぱり気分と登頂達成感満喫で「元気もらった」。帰りのバス内では自慢のカラオケ競演だ。

兼田リーダーの好采配もあったが、今回は梅谷さんの“ほら貝”伴奏が聞けず、ちょっぴり残念なり。私自身も、かかとかから踏み出す歩行訓練を重ねたので、落ちこぼれずに済んだ。多少の渋滞を経て、無事帰阪。次への元気をもらって、帰路につきました。



富士見岳分岐のゴルにて（遠景の白いドームは旧国立天文台乗鞍コロナ観測所）

梅原 仁 さん

今回乗鞍岳に連れて頂きありがとうございました。最高の天気恵まれ参加4回目ですが、私自身一度も味わった事がない素晴らしい体験をさせて頂きました。富士見岳からのご来光に感動し、又乗鞍岳の主峰剣ヶ峰に挑戦し頂上から観た御嶽山がすごく素晴らしかったです。最後に皆さん有り難うございました。

仁張 博好 さん

今回、この様な会に参加させていただき有難うございます。
1年前にはこの様な会に参加できるとは思ってもいなかったです。
富士見岳から見た日の出は、約72年生きてきたなかで今まで見たことのない感動を受けました。又、次回も参加したいと思いますので誘ってください。
（（注）仁張さんは病気全快後の初めての山行でした。頑張って大病を克服されました。本当に良かったです。（世話人付記））

桑名 耕治 さん

皆さまお疲れ様でした。世話人の方はもとより皆さんお世話になりました。



宇羅さん、重要会議があるにもかかわらず参加され嬉しかったです。

台風の影響も全くなく雲一つない晴天、人生最高のご来光にも恵まれました。

私のお尻痛事件、携帯電話バスに忘れ事件、いろいろありましたが、かわいい雷鳥親子遭遇でチャラにしましょう。

それから、富士見岳から西前方のハイ松林にクマ発見もラッキーでしたね。

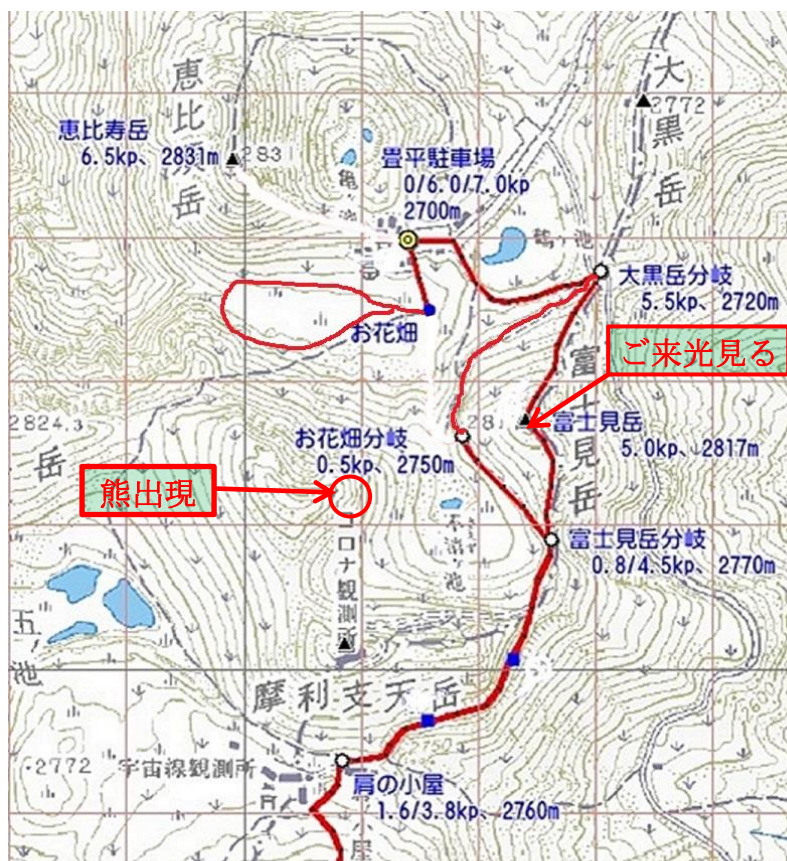
10月3日(水)あたりに高槻ポンポン山にでも行こうかとの案があります。梅谷さん中心に進めて頂こうと思っています。

追って、ご連絡差し上げますが皆様の参加お待ち申し上げます。 ケツ痛 桑名でした。

宇羅 恒雄 さん

当方が参加することでバス代の負担が少しでも軽減されればと思って参加しましたが、かえって皆さんに負担をかける事になりました。申し訳なく思います。兼田くん、大亀くんの手配で余裕をもって会議に参加できました。

暮れに会う事に期待しています。



剣ヶ峰 (3026m) 山頂での4人



不消ヶ池 (遠景はコロナ観測所)



剣ヶ峰からの展望



ご来光を楽しむマドンナ達